

キッズ大陸
よこはま中川園

2021年度

探究活動について



2021年度キッズ大陸よこはま中川園 POI (探究ユニットの全体像)

	私たちは誰なのか	私たちはどんな時代と場所にいるのか	私たちは自分たちをどのように表現するのか	世界はどのような仕組みになっているのか	どのように自分たちを組織しているのか	この地球を共有すること
年少	自分について知ろう		気持ちは言葉以外でも伝えられる	季節の変化を知ろう		人間と他の生き物との関わりについて
年中	五感を使って感じよう	旅は私たちを成長させる	遊びを通じた表現活動		まちのお仕事は何のためにあるのかな	
年長	友だちとの関わりについて考えよう		スキルを組み合わせて豊かな表現活動を楽しむ	生き物の成長を探究しよう	みんなで一つのものを作り上げてみよう	

スポーツプログラムにおける探究活動

中川園では、「スポーツ x IB」というコンセプトのもと、カリキュラム設計を行っています。プログラムの時間を中心に、各セントラルアイディアに基づいて探究を深めていく中で、技術的な成長はもちろん、協調性や社会性といった人間力を育てています。

年少	スモールステップの積み重ねが、自分自身の成長につながる
年中	体の動きは、基本動作とその組み合わせで成り立っている。
年長	目標設定とその振り返りは、自分自身を成長させる



事例紹介 (年長探究ユニット)

How the world works ～自然界とその法則～

生き物の成長には必要な要素がある



①成長とは

植物や生き物のお世話をしながら、どんなふうに変化していくのか皆で観察しました。

②成長に必要なもの

「植物に水をあげないと枯れてしまう」という気づきから、生き物が元気に育つには何が必要なのだろう？と皆で考えました。

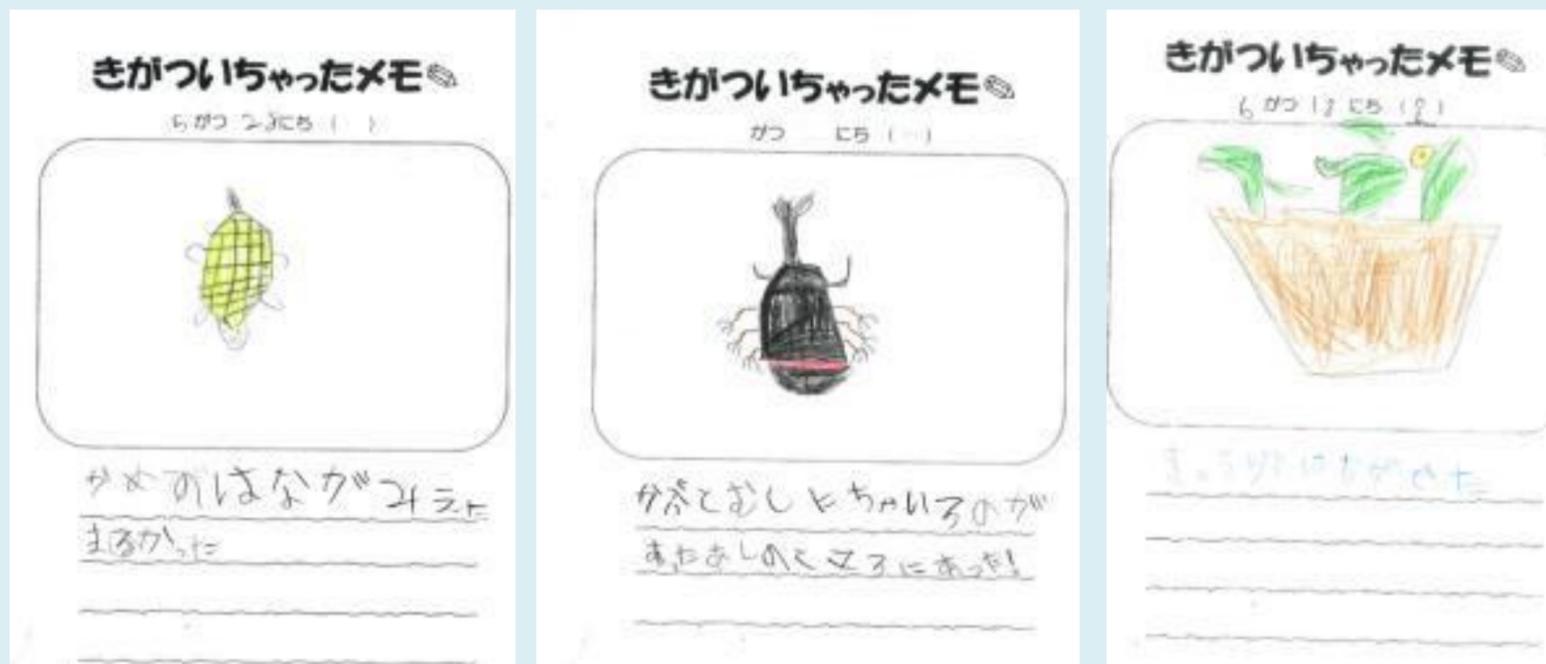
概念理解：観察やワークシートを使用しながら、子どもたち自身の中で気づき
が生まれるように活動を進めてきました。

スキル：iPadや図鑑などを積極的に使い、リサーチスキルを高めました。グ
ループ発表を通して、コミュニケーションや協同作業も上手になりました。

学習者像：「考える人」「知識のある人」



観察メモ



ワークシート



リサーチ発表会@保護者参観日

ユニット活動の総括的評価課題として、各グループでテーマを選び発表を行いました。ポスター、図鑑、動画作成など、オリジナリティ溢れる発表になりました。



評価シート(子ども)

ひょうかひょう

ひょうか

コメントとメモ

きじゅん

評価シート(保護者)

ひょうかひょう

ひょうか

コメントとメモ

きじゅん

子どもは、いろいろなことに挑戦してくれて、成長を感じた。発表と制作物を実際に見ることができて良かった。動画チームの作品のクオリティが高く驚いた。様々なことに挑戦させてくれる環境が非常にありがたい。

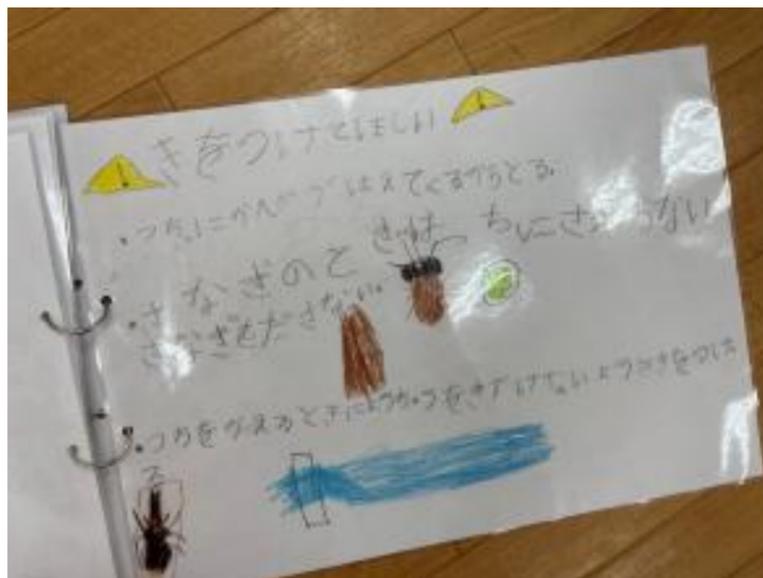
～保護者の感想～

- 発表している姿を見て、子どもの成長を感じた。
- 家でも活動の様子を聞いていたため、発表と制作物を実際に見ることができて良かった。
- 動画チームの作品のクオリティが高く驚いた。様々なことに挑戦させてくれる環境が非常にありがたい。

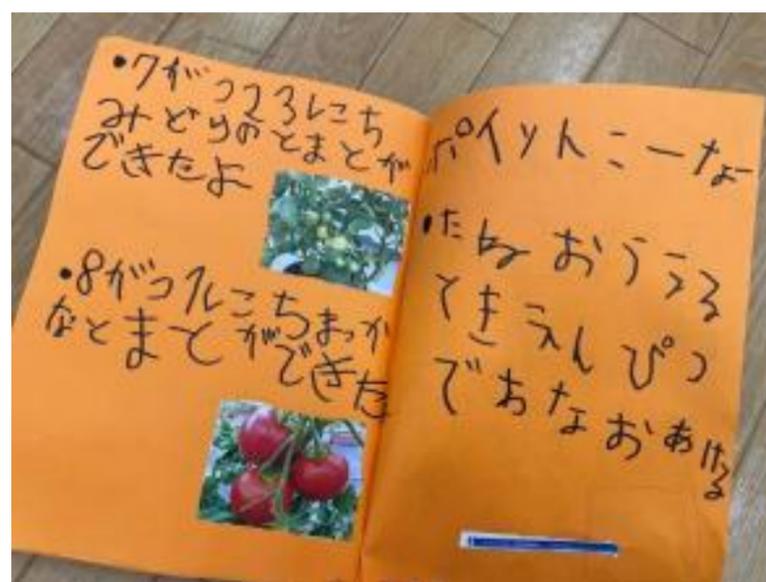
リサーチ発表会@保護者参観日



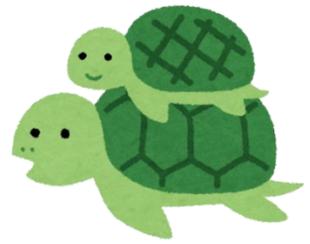
カブトムシチーム



トマトチーム



リサーチ発表会@保護者参観日



カメチーム



オクラチーム



ぼくたちはオクラのそだてかたを



まずはつちをいれます

事例紹介 (年中探究ユニット)

How we organize ourselves ~人間が作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性~

コミュニティには様々な役割が存在する



①コミュニティに存在する役割

「園の周辺にはどんな建物やお仕事があるかな？」と、みんなでお散歩をしながら探しました。

②そこにある理由

なぜそれらの建物やお仕事がコミュニティにとって必要か、お店の人にインタビューをしながら考えました。

③一人ひとりの責任

はやぶさ組のみんなで「はやぶさタウン」を作ろう！

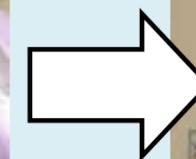
概念理解: キッズ大陸という小さな世界から、お仕事や建物に興味を持ち、世界や視野を広げることに繋がりました。

スキル: お店の人へのインタビューなどリサーチスキルがぐんと向上しました。また、他児と共にお店屋さんを作り上げる中で、話し合う・協力するといった社会的スキルの成長が見られました。

学習者像: 「コミュニケーションが取れる人」「思いやりがある人」「信念を持つ人」



キッズ大陸周辺のコミュニティーについて調べてみよう！



みんなでお仕事マップを作りました！





はやぶさタウンができるまで



調べているうちに、自分たちもお店を開きたい！という声があがり、年中のお部屋に『はやぶさタウン』を作ることが決定。どんなお仕事やお店が必要なのかを考え、一人一人が自分の役割を理解し、責任をもって最後まで仕事を全うしました。



はやぶさタウンのお店屋さん

交番、郵便局、花屋、パン屋、車屋、デザート屋



活動の最後に
一人一人振り返り
を行いました。



『はやぶさタウン』をふりかえろう

やくわり ()

あみせやさんごっこはたのしかった？

たのしかった ふつう たのしくなかった

おともだちときょうりょくしてできた？

できた すこしできた できなかった

さいごまでおしごとをがんばれた？

できた すこしできた できなかった

がんばったこと

トナリさんへお礼の手紙を書いた

